

平成20年度 ニシン漁獲物調査速報(6)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、適宜お知らせします。

本年のニシン漁業は、その漁獲量が2月末時点で1,383トンと、1996年以降で最高であった2004年の1,232トンを超え、漁期を1ヵ月ほど残して更新するという好漁となっています(北海道漁業水産振興課速報値)。さらに3月10日までに1,700トンを超える途中集計が得られています。この漁獲のほとんどが、積丹半島～石狩支庁管内での水揚げであるという状況に変化はなく、また2月下旬から3月上旬にかけては、石狩湾内の各地で群来現象がみられるなど、同湾への産卵回遊が本格化しているものと考えられます。その漁獲の中心となっている石狩湾漁協(厚田)で水揚げされたニシンの生物測定結果をお知らせします。なお標本は3月10日の漁獲物から無選別で採集しました(表1)。

ニシン漁獲物調査速報のバックナンバーは、北海道立水産試験場のホームページ「マリネット北海道(<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/>)」からご覧頂けます。

【結果】

1. 尾叉長組成では前回と同様に、26cmモードとなっていました(図1)。
2. 26cmのピークは3年魚に対応していました(図1)。
3. 年齢組成は3年魚89.9%、4年魚9.7%、5年魚0.4%と3年魚が大半を占めていました(図1)。
4. 今回、2005年に後志海域で放流されたニシン(尾叉長27.6cm、体重282g)が1尾採集されました。(耳石ALC標識で確認)。
5. 完熟率は前回に続きほぼ100%となっていました(表1)。

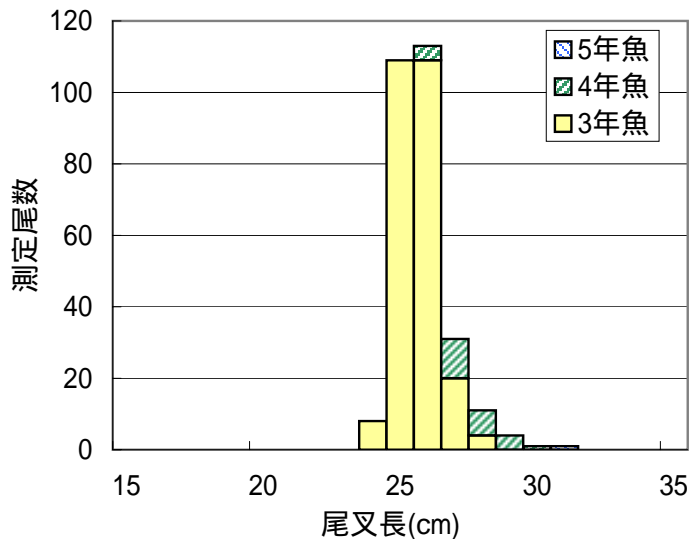


図1 2009年3月10日厚田
年齢別尾叉長組成

表1 石狩湾漁協(厚田・3月10日)の雌雄別測定結果

項目	オス	メス	合計
測定尾数	119	159	278
平均尾叉長(cm)	26.2	26.3	26.3
平均体重(g)	209	220	215
平均生殖腺重量(g)	39.6	45.0	-
平均GSI(%)	23.1	28.3	-
完熟率(%)	-	99.4	-